第10章 契約

（一般競争契約）

第37条 売買、賃貸、請負その他の契約を締結する場合は、次条及び第39条に規定する場合を除き、公告して申込みをさせることにより一般競争に付さなければならない。

2 前項の競争に加わろうとする者に必要な資格及び同項の公告の方法その他競争について必要な事項は、別に定める。

（指名競争契約）

第38条 契約が次の各号に該当する場合には、前条の規定にかかわらず、指名競争に付するものとする。

一 契約の性質又は目的により競争に加わる者が少数で一般競争入札に付する必要性がないとき。

二 一般競争入札に付することが不利と認められるとき。

2 前項に規定する場合の他、契約に係る予定価格が少額である場合その他別に定める場合においては、指名競争に付することができる。

（随意契約）

第39条 契約が次の各号に該当する場合には、第37条及び第38条の規定にかかわらず、随意契約によるものとする。

一 契約の性質又は目的が競争を許さないとき。

二 緊急を要する場合で、競争に付することができないとき。

三 競争に付することが、不利と認められるとき。

2 前項に規定する場合の他、契約に係る予定価格が少額である場合その他別に定める場合においては、随意契約によることができる。